

テーマ：主を待ち望むことの素晴らしさを知っていた人物の姿から学ぶ

※詩篇 130:5-7

「私は主を待ち望みます。私のたましいは、待ち望みます。私は主のみことばを待ちます。私のたましいは、夜回りが夜明けを待つのにまさり、まことに、夜回りが夜明けを待つのにまさって、主を待ちます。イスラエルよ。主を待て。主には恵みがあり、豊かな贖いがある。」

※哀歌 3:25-26

「主はいつくしみ深い。主を待ち望む者、主を求めるたましいに。主の救いを黙って待つのは良い。」

※詩篇 27:14

「待ち望め。主を。雄々しくあれ。心を強くせよ。待ち望め。主を。」

※詩篇 37:7, 34

「主の前に静まり、耐え忍んで主を待て。…主を待ち望め。その道を守れ。」

※詩篇 38:15

「それは、主よ、私があるを待ち望んでいるからです。わが神、主よ。あなたが答えてくださいますように。」

※詩篇 39:7

「主よ。今、私は何を待ち望みましょう。私の望み、それはあなたです。」

※詩篇 40:1,17

「私は切なる思いで主を待ち望んだ。…私は悩む者、貧しい者です。主よ。私を顧みてください。あなたは私の助け、私を助け出す方。わが神よ。遅れないでください。」

○主を待ち望むこと：ダビデの示した模範

1. _____を思い返すこと(1-3a)

※エレミヤ 38:6

「そこで彼らはエレミヤを捕らえ、監視の庭にある王子マルキヤの穴に投げ込んだ。彼らはエレミヤを綱で降ろしたが、穴の中には水がなくて泥があったので、エレミヤは泥の中に沈んだ。」

2. _____に思いを巡らせること(3b-10)

a) 素晴らしい主を人々の前で誉めたたえること(3b-5; 9-10)

※イザヤ 55:8-9

「わたしの思いは、あなたがたの思いと異なり、わたしの道は、あなたがたの道と異なるからだ。――主の御告げ――天が地よりも高いように、わたしの道は、あなたがたの道よりも高く、わたしの思いは、あなたがたの思いよりも高い。」

※ローマ 11:33-36

「ああ、神の知恵と知識との富は、何と底知れず深いことでしょう。そのさばきは、何と知り尽くしがたく、その道は、何と測り知りたいたいことでしょう。なぜなら、だれが主のみこころを知ったのですか。また、だれが主のご計画にあずかったのですか。また、だれが、まず主に与えて報いを受けるのですか。というのは、すべてのことが、神から発し、神によって成り、神に至るからです。どうか、この神に、栄光がとこしえにありますように。アーメン。」

※エペソ 2:1-3

「あなたがたは自分の罪過と罪との中に死んでいた者であって、そのころは、それらの罪の中にあってこの世の流れに従い、空中の権威を持つ支配者として今も不従順の子らの中に働いている霊に従って、歩んでいました。私たちがみな、かつては不従順の子らの中にあって、自分の肉の欲の中に生き、肉と心の望むままを行い、ほかの人たちと同じように、生まれながら御怒りを受けるべき子らでした。」

※エペソ 2:4-5

「しかし、あわれみ豊かな神は、私たちを愛してくださったその大きな愛のゆえに、罪過の中に死んでいたこの私たちをキリストとともに生かし、――あなたがたが救われたのは、ただ恵みによるのです――」(エペソ 2:4-5)

b) 素晴らしい主に心から従うこと(6-8)

※マタイ 15:8-9

「この民は、口先ではわたしを敬うが、その心は、わたしから遠く離れている。彼らが、わたしを拝んでも、むだなことである。人間の教えを、教えとして教えるだけだから。」

※詩篇 51:17

「神へのいけにえは、砕かれた霊。砕かれた、悔いた心。神よ。あなたは、それをさげすまれません。」

※ヘブル 10:4-7

「雄牛とやぎの血は、罪を除くことができません。ですから、キリストは、この世界に来て、こう言われるのです。「あなたは、いけにえやささげ物を望まないで、わたしのために、からだを造ってくださいました。あなたは全焼のいけにえと罪のためのいけにえとで満足されませんでした。そこでわたしは言いました。『さあ、わたしは来ました。聖書のある巻に、わたしについてしるされているとおりに、神よ、あなたのみこころを行うために。』」

※ヘブル 9:26

「…しかしキリストは、ただ一度、今の世の終わりに、ご自身をいけにえとして罪を取り除くために、来られたのです。」

3. _____を思い続けること(11-17)